

一般社団法人 日本薬学教育学会 立候補届

一般社団法人 日本薬学教育学会 選挙管理委員会 宛
次のとおり理事に立候補致したく届けます。

2024年 3月 6日

氏名	所属
武田 香陽子  (会員番号：751-901-0020)	北海道科学大学薬学部薬学科薬学教育学分野

略歴

1998年北海道薬科大学薬学部卒業、2000年北海道薬科大学薬学部大学院修士課程修了、2005年北海道大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野研究生入学、2010年北海道大学博士（医学）取得、2014年北海道薬科大学薬学部講師、2018年-19年 University College London 留学、2019年北海道科学大学（旧北海道薬科大学）薬学部講師兼 University College London Visiting Scientist、2020年 北海道科学大学薬学部准教授兼 University College London Visiting Scientist、2023年 北海道科学大学薬学部教授兼 University College London Visiting Scientist

所信表明

薬学修士課程修了後、病院薬剤師、薬局薬剤師を経て医学部腫瘍内科で博士（医学）を取得し、「臨床現場における薬剤師と医師の医療へ向き合う覚悟の違い」を目の当たりにしました。また、大学教員として薬学教育分野に配属されたことで、ベーシックサイエンスである癌研究と薬学教育学分野における教育研究の違いを実感し、専門的な薬学教育学・薬学教育研究とはどのようなものなのかを学びに University College London への留学を志願・実現しました。様々な経験を経て、将来の薬学生・薬剤師のために、生涯に渡る薬剤師教育の仕組みをエビデンスに基づいて考えることの重要性を現在認識しています。自身の学びや教育に関するエビデンスに基づいた考えを2019年第4回薬学教育学会以降、定期的にシンポジウム講演し、2020年10月から理事となり、国際化委員会を立ち上げました。今後、さらに自身の経験と薬学教育に関する理念に基づき、薬学教育・薬学教育研究の発展のために貢献したいと考えております。特に、今後は薬学の各領域のスペシャリストの方とともに、将来の薬学教育について議論する場を多く設け、薬学の発展に寄与したいと考えております。

理事選出用